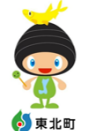
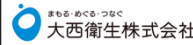
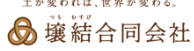


国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 令和 5 年度の実施内容及び令和 6 年度の実施方針案

国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会会員について

■ 令和5年2月に国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会を設立以降、国内肥料原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者、関係団体、研究機関、地方公共団体等幅広い業界から、350会員（令和5年12月13日現在）に登録いただいています。

【登録会員法人（団体）一部抜粋（順不同）】

 Science. Value. Life.			 「農」を通じて幸せを提供する JA鹿児島県経済連		 川合肥料	 エアウォーター株式会社	 トミクラ産業		 一般財団法人 肥料経済研究所 FERTILIZER ECONOMIC RESEARCH INSTITUTE	 一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会	 一般社団法人 日本草地畜産種子協会
三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社	三洋貿易株式会社	琵琶湖環境部下水道課	鹿児島県経済農業協同組合連合会	中部エコテック株式会社	イノチオプラントケア株式会社	エア・ウォーター株式会社	トミクラ産業株式会社	一般財団法人 食品産業センター	一般財団法人 肥料経済研究所	一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会	一般社団法人 日本草地畜産種子協会
 東北町	 ボのマイエグ		 まもる・めぐる・つなぐ 大西衛生株式会社	 みなとで暮らしあふれる未来 バレイタツミエニチ 未来創造都市ながおか 株式会社	 一般社団法人 日本有機資源協会					 MIRAIE CORPORATION	 Company ASATERASU
青森県東北町	前澤工業株式会社	全国土の会	大西衛生株式会社	長岡市商工業部 イノベーション課	一般社団法人 日本有機資源協会	株式会社インターファーム	株式会社クリビオ	株式会社トマウェーブ	弁理士法人ブランシェ 国際知的財産事務所	株式会社ミライエ	株式会社阿佐てらす
 J.alco Japan Alcohol Corporation		 Japan Fertilizer & Ammonia Producers Association	 片倉コープアグリ株式会社		 もっと、あたらしい価値へ NAGANO 株式会社 永野商店	 株式会社 垣内		 株式会社 中央設計技術研究所			
日本アルコール産業株式会社	日本ミクニヤ株式会社	日本肥料アンモニア協会	片倉コープアグリ株式会社	有限会社和コーポレーション	株式会社永野商店	株式会社垣内	株式会社大原鉄工所	株式会社 中央設計技術研究所	株式会社微生物農法研究所	関西産業株式会社	丸吉産業株式会社
 土が変われば、世界が変わる。 KANKETSU 環境結合同会社	 FOREX 森産業 株式会社	 Seiwa-Denko Co., Ltd. 正和電工株式会社	 中日本カプセル株式会社	 For a green world RYOKUSAN	 宮城製肥 MIYAGI SEIHI		 KUMAMOTO 熊本県	 たい肥の達人		 下水道機構	 国立大学法人 北海道国立大学機構 オープンイノベーションセンター
環境結合同会社	森産業株式会社	正和電工株式会社	中日本カプセル株式会社	緑産株式会社	宮城製肥	近畿農産資材株式会社	熊本県経済農業協同組合連合会	熊本県耕畜連携推進協議会	公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会	公共財団法人日本下水道新技術機構	国立大学法人北海道国立大学機構 オープンイノベーションセンター

協議会の役割・主な活動内容

I

広域的な連携の取組のサポート

- ✓ 事業者間のマッチング機会（国内資源利用体制の構築）の場を提供し、新たな連携づくりをサポートします。

II

生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

- ✓ 各地の先行事例等を基に、国内資源由来肥料の導入メリットを広く情報発信するとともに、取組のポイントや生産現場での導入に当たって留意すべき事項等の検討・とりまとめを行い、生産現場における国内資源の肥料利用の拡大に向けた取組の横展開を推進します。

III

先進事例の横展開・関連情報の提供

- ✓ 農水省HPにおいて、関連施策情報のほか、会員からの情報を随時受け付け、多様な関係者による取組に関する情報や知見をタイムリーに発信します。

令和 5 年度の具体的な取組

I 広域的な連携の実組のサポート

- ☐ 全国2か所において、マッチング会合を開催します！

II 生産現場での利用拡大に向けた実組を推進

- ☐ 「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を開始します！

III 先進事例の横展開・関連情報の提供

- ☐ 関係事業者のリアルタイムな情報を発信します！

I 広域的な連携の取組のサポート

☑ 全国 **2→4** 箇所において、マッチング会合を開催します！（一部予定）

取組概要

- 関係事業者間の連携づくりに資するよう、情報収集、マッチングの場として、**6月に東京、9月に熊本**で、「国内肥料資源の利用拡大に向けた**マッチングフォーラム**」を開催。
- 両会場ともに、来場者や展示ブース出展者等**500名以上の関係者が一堂に会し**、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。
- **非常に盛況**に終わり、他地域での開催希望の声が多かったことから、**令和6年1月に仙台で、3月に名古屋で、追加開催を決定！**

【開催実績（一部予定）】

令和5年6月29日 第1回：マッチングフォーラム in 関東（東京）
9月20日 第2回：マッチングフォーラム in 九州（熊本）
令和6年1月31日 第3回：マッチングフォーラム in 東北（仙台）
3月1日 第4回：マッチングフォーラム in 東海（名古屋）

- 出展者：全国協議会会員
（肥料利用者、原料供給者、肥料製造業者、農業機械メーカー、関係団体、行政機関等）
- 来場者：一般参加（制限なし）

I 広域的な連携の取組のサポート

国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東京

- 令和5年6月26日（月）に東京都大田区産業プラザPiO小展示ホールにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東京」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等500名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

【基調講演・先行事例の話題提供】

秋田県立大学金田名誉教授による基調講演のほか、以下、5団体から先進事例の紹介を行った。

（JA菊池（畜産関係）、山形県鶴岡市（污泥関係）、北海道鹿追町（バイオマス関係）、

朝日アグリア株式会社（肥料メーカー）、株式会社不二産業（食品リサイクル）

【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを47団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用者等関係者の交流の場を提供。



国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin九州

- 令和5年9月20日（水）に熊本県上益城郡 グランメッセ熊本 展示ホールDにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin九州」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等600名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

【基調講演・先行事例の話題提供】

農研機構九州沖縄農業研究センター荒川チーム長による基調講演のほか、以下、4団体から先進事例の紹介を行った。

（JA菊池（畜産関係）、佐賀市上下水道局市（汚泥関係）、南国興産株式会社（バイオマス関係）、JA鹿児島県経済連（肥料メーカー））

【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを49団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用者等関係者の交流の場を提供。



Ⅱ 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

☑ 「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を開始します！

① 国内資源由来肥料の利用に関する知見の集約

取組概要

生産現場における多様な主体による国内資源由来肥料の利用事例を広く募集

- ・試験研究機関等における栽培実証データ
- ・既存の各資源の利活用マニュアル等
- ・令和4年度補正予算（国内肥料資源利用拡大対策）を活用して実証を行うデータ
- ・普及指導員、JA、農業者等が行う実証データ



収集した情報をデータベース化し、生産者へ提供

- ◀収集・提供する項目▶
- 地域/作物/肥料の種類と施肥量/他の使用肥料と施肥量
 - /土壌の特徴/施肥上の留意事項/慣行栽培との比較/導入メリット/関連情報/担当者/



実際の取組事例等を基に、導入に当たっての留意事項等を取りまとめ。

生産現場における栽培実証データ

全国各地における国内資源由来肥料の利用事例（収量等に注目）を集約

地域	作物	肥料の種類	国内資源の種類	土壌の特徴	...	肥料成分	収量	引用
福岡県	麦	混合堆肥複合肥料	牛ふん堆肥 鶏ふん堆肥	細粒質普通低地水田土	...	4.0-3.2-3.1	31%～43%増	農研機構・九州沖縄農業研究センター研究推進部技術適用研究チーム
岡山県	キャベツ	混合堆肥複合肥料	牛ふん主体畜種混合堆肥	典型台地褐色森林土など	...	10-3-7	同等以上	農研機構・九州沖縄農業研究センター研究推進部技術適用研究チーム
兵庫県神戸市	キャベツ	特殊肥料化成肥料	牛ふん堆肥 こうべ再生リン	—	...	10-6-6	特に差異なし	神戸市経済観光局農政計画課
広島県広島市	水稻	特殊肥料	堆肥・発酵鶏ふん	—	...	2.5-4.2-3.9	特に差異なし	全農ひろしま改革推進部改革推進課
...	...	...	...	...	...	...	...	...

※ 現在、栽培実証データを随時募集・集約中

Ⅱ 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

②国内資源由来肥料に関する取組内容等の発信

■ 各会員の多様な取組を広くPRするため、会員が製造する国内資源由来肥料や会員による国内資源由来肥料の取組情報を、農林水産省の全国推進協議会のサイトにおいて掲載しています。



- ❖ 中日本カプセル株式会社では、健康食品を受託製造しております。健康食品に使われるソフトカプセル製造時には、カプセルを打ち抜いた後のカス（ゼラチン皮膜残渣）が不可逆的に発生しますが、この皮膜残渣を産業廃棄物として処分するのではなく、アミノ酸肥料として展開できることを提案しています。【ゼラチン×リサイクル＝ゼライクルR】
- ❖ ゼラチン皮膜残渣については、(ア)そのままの形状のみでなく、(イ)分解した液状、(ウ)乾燥・粉碎したチップ状と、3種類をラインアップすることにより、より利用しやすい形での提供を可能としております。(そのまゝ・液状：全窒素7%、チップ状：全窒素10%含有。肥料登録済(副産肥料)。)
- ❖ この取組については、2023年3月にみどりの食料システム法に基づく、基盤確立事業の認定を受けており、現在、化成肥料の代替効果を肥料メーカーや地元の高校、行政機関と連携し、より一層推進しております。

- ❖ [中日本カプセル株式会社](#) 【外部リンク】
- ❖ [みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画の認定について](#)



- ❖ 緑水工業株式会社では、厳格な品質管理のもとに、下水汚泥等を有効利用した高温発酵肥料を製造しております。
- ❖ 下水汚泥資源等を活用した肥料の販売拡大に向け、必要な設備を新たに導入し、既存の肥料散布機で散布可能なペレット状肥料の製造を行うこととしております。
- ❖ また、長岡バイオコミュニティ(注)の形成に向けた取組の一環として、地域内の農業者、行政等と連携し、肥効の実証試験を進めています。
- ❖ (注)「バイオ戦略」に基づき、地域に応じた特色のあるバイオ分野の取組を内閣府が認定。緑水工業株式会社は、令和3年6月に認定された長岡バイオコミュニティの取組に参画。
- ❖ これらについて、2023年4月にみどりの食料システム法に基づき、基盤確立事業の認定を受け、現在、取組を進めています。

- ❖ [緑水工業株式会社](#) 【外部リンク】
- ❖ [みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画の認定について](#)



- ❖ 横浜市では、下水汚泥から安全な肥料原料としてのリンを回収する施設の導入を進めており、令和5年7月に、回収したリンを配合した肥料の開発・製造や市内を中心とした流通等の利用促進に向けた連携協定を横浜市・JA横浜・JA全農かながわの三者で締結しました。
- ❖ 今後、それぞれが持つ資源や強みを生かしながら、肥料の国産化・安定供給に貢献することで、食料安全保障の強化や循環型社会の形成等につなげます。
- ❖ また、GREEN×EXPO 2027において再生リンの活用を積極的に図り、農業等への普及を推進していきます。
- ❖ [横浜市プレスリリース](#) 【外部リンク】

【注意】
掲載している肥料等については、農林水産省が利用を推奨しているものではありません。
掲載している肥料等に関する詳しい情報につきましては、各社にお問い合わせください。

Ⅱ 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

③ 国内肥料資源推進ロゴマークの作成

- 国内肥料資源の利用拡大に関する取組をさらに促進するため、全国推進協議会の会員企業が利用できるロゴマークを新たに作成。
- ロゴマークは会員企業が掲載する関連ウェブサイトや広報活動資料、生産・販売する国内資源由来肥料に貼付して利用することが可能。



イ【全国推進協議会会員名】は、国内肥料資源の利用拡大を応援します/しています
ロ【全国推進協議会会員名】は、国内肥料資源の利用拡大に賛同しています
のいずれかの表現を一体として記載する。

広報活動への利用
(パンフレットやHP等への掲載)

HP、webサイト

パンフレット

肥料包装（肥料袋）への貼付

肥料に貼付する場合：対象とする肥料①～⑫

① 特殊肥料	⑥ 混合堆肥複合肥料
② 汚泥肥料	⑦ 混合汚泥複合肥料
③ 食品残さ加工肥料	⑧ 指定配合肥料
④ 有機質肥料	⑨ 指定化成肥料
⑤ 回収リン	⑩ 特殊肥料等入り指定混合肥料
	⑪ 土壌改良資材入り指定混合肥料
	⑫ 菌体りん酸肥料

国内資源由来肥料 + 化学肥料 →

【ロゴマークの利用に当たって】

- ①国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の会員（無料）であること
- ②国内肥料資源推進ロゴマークの利用申請を行い、許諾を得ること
- ③肥料包装へロゴを貼付したり、肥料のチラシにロゴを掲載する場合にあっては、対象となる肥料で、必ず国内資源が含まれる肥料であること



全国推進協議会への
入会案内HP



ロゴマーク利用の
申請案内HP

Ⅲ 先進事例の横展開・関連情報の提供

☑ 関係事業者のリアルタイムな情報を発信します！

① 全国推進協議会HPにおける情報発信

農林水産省

English ミニサイト サイトマップ 文字サイズ 標準 大きく

逆引き事典から探す 組織別から探す キーワードから探す Google 検索 検索

会見・報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 農林水産省について

ホーム > 農産 > 農業生産資材対策情報 > 肥料関係情報 > 国内資源の肥料利用について > 国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について > 先進事例の横展開・関連情報の提供

先進事例の横展開・関連情報の提供

本ページでは、国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け付け、多様な関係者による取組に関する情報や知見をタイムリーに発信します。

関連情報の提供 New

会員の皆様から提供いただいた情報等を提供します。会員の皆様からの情報は、[こちら](#)から受け付けています。
なお、ここで掲載する情報については、必ずしも農林水産省が後援や推奨等をしているものではありません。
国内肥料資源の利用拡大に関連する情報や会員の皆様の取組を広く情報発信することを目的に掲載していますので、各取組の詳細につきましては、各問い合わせ先にお問い合わせください。

掲載日	分類	概要	問い合わせ先	担当者	連絡先	備考
R5.9.11	行政情報	農林水産省は、みどりの食料システム法に基づき、4事業者から申請された基盤確立事業実施計画の認定を行いましたのでお知らせします。	農林水産省	大田官房みどりの食料システム戦略グループ	03-6738-6477	みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画の認定について：農林水産省 (maff.go.jp) (参考) みどりの食料システム法について：農林水産省 (maff.go.jp)
R5.9.8	会員の取組	一般財団法人日本有機資源協会では、バイオ液肥(メタン発酵消化液)を積極的に肥料利用するため、バイオ液肥活用シンポジウムを11月28日に開催します。どなたでも無料でご参加いただけます。詳細は、備考欄にあるリンク先でご確認ください。	一般財団法人日本有機資源協会	土肥・十川	03-3297-5618	農林水産省バイオ液肥(メタン発酵消化液)活用シンポジウムの開催！(国内肥料資源流通促進支援事業) 一般財団法人日本有機資源協会 (jora.jp) [外部リンク]

■ 国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け付け、多様な関係者による情報や知見をタイムリーに発信しています。

(例) 一般社団法人日本有機資源協会が11月28日に開催する「バイオ液肥活用シンポジウム」を、事前に情報提供いただき、全国推進協議会HPに掲載したもの

リンク先

JORA 一般社団法人日本有機資源協会 Japan Organics Recycling Association

協会概要 活動

JORA関連行事

受付終了：農林水産省 バイオ液肥（メタン発酵消化液）活用シンポジウムの開催！（国内肥料資源流通促進支援事業）

2023年11月15日

農林水産省「国内肥料資源協会が実施しています。」

本事業により、パにご参加をお待ちし

日 時：202

開催場所：日

Zoo

参加費：無料

申込方法：シ

オンライン参加を受信でき

※日本有機資源協会の当該イベントの開催案内サイト

11/26

jora.jpのアドレ

※Zoom接続者ごしに的中参加がたいは

※上記の申込みフォームが使用できない場合は、下記の事務局までご連絡ください。

※メールアドレスの入力間違いが多くなっております。申込フォームで正しくメールアドレスが入力されておりましたら、お申込内容



※イベントの開催

Ⅲ 先進事例の横展開・関連情報の提供

② 国内資源由来肥料の活用事例の紹介

■ 全国各地の多様な主体による国内資源由来肥料の活用事例を、3つの国内肥料資源（1. 家畜ふん、2. 下水汚泥資源、3. その他（食品残渣等）別に収集し、現在、37事例を公表しています。（今後100事例程度とりまとめ、マップ化等行っています。）

農林水産省

English キッズサイト サイトマップ 文字サイズ 標準 大きく

逆引き事典から探す 組織別から探す キーワードから探す Google 提供 検索

会見・報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 農林水産省について

ホーム > 農産 > 農業生産資材対策情報 > 肥料関係情報 > 国内資源の肥料利用について > 国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について > 先進事例の横展開・関連情報の提供

先進事例の横展開・関連情報の提供

本ページでは、国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け付け、多様な関係者による取組に関する情報や知見をタイムリーに発信します。

国内資源由来肥料の活用事例集

全国各地の多様な主体による国内資源由来肥料の活用事例を、3つの国内肥料資源（1.家畜ふん、2.下水汚泥資源、3.その他(食品残渣等)）別に収集し、公表しております。

- 1.家畜ふん(7事例)
- 2.下水汚泥資源(17事例)
- 3.その他(食品残渣等)(13事例)

国内資源由来肥料の活用事例集（1.家畜ふん）

- 1-1: 全国のJA初！特殊肥料入り指定混合肥料（JA佐久浅間・全農長野・朝日アグリ株式会社）(PDF：713KB)
- 1-2: 鶏ふんを原料にした発酵鶏ふん肥料（JA全農ひろしま）(PDF：675KB)
- 1-3: 家畜ふん堆肥を原料にした堆肥入り粒状複合肥料（BB肥料）（JA宮崎経済連）(PDF：594KB)
- 1-4: 混合ペレット肥料の製造、広域流通の実証（JA鹿児島経済連）(PDF：614KB)
- 1-5: 生産現地の土壌実態に即した混合堆肥複合肥料（岡山県農林水産総合センター、三興株式会社）(PDF：669KB)
- 1-6: 熊本県堆肥共励会大賞を2年連続受賞した堆肥入り複合肥料（JA菊池、JA熊本経済連、片倉コープアグリ株式会社）(PDF：618KB)
- 1-7: 県内広域での牛ふん堆肥受託散布（有限会社J1・タケダファーム）(PDF：644KB)

国内肥料資源別に掲載

各事例の取組を1枚に取りまとめて紹介

リンク先

1-1 全国のJA初！特殊肥料入り指定混合肥料（JA佐久浅間・全農長野・朝日アグリ株式会社）

長野県 2023年7月時点 牛ふん ペレット 県内 広域流通

JA佐久浅間は、2002年以降、管内乳用牛の排せつ物を堆肥化し販売。2022年4月からは、管内の牛ふん堆肥である「もちつき有機」を30%含むペレット型の指定混合肥料「望ちゃん」、2023年3月からは牛ふん堆肥をペレット化した「もちつき有機ペレット」を販売。

国内資源の種類 肥料の種類・肥料名称 取組の経緯・内容・成果（見込み）

JA佐久浅間製堆肥（牛ふん、鶏ふん、植物性残渣、稲わら、モミガラ） 特殊肥料入り指定混合肥料「望ちゃん」 堆肥「もちつき有機ペレット」

作物 保証成分（%）・特徴等

野菜、水稲、果樹、花卉

表: 保証成分（%）・特徴等

主な取組主体と肥料利用までの流れ

資源供給者 肥料製造者 肥料利用者

畜産農家（JA佐久浅間管内：5件） 堆肥センター 朝日アグリ株式会社（埼玉県児玉郡） JA佐久浅間 農家（JA佐久浅間管内：3,000件）

米ぬか 化成肥料

今後の課題・取組

増産に向けて ①導入・散布面積の増加（専用の散布機を必要とせず施用）。 ②低コスト化及び臭気の緩和。 ③適当な乾燥温度の設定。

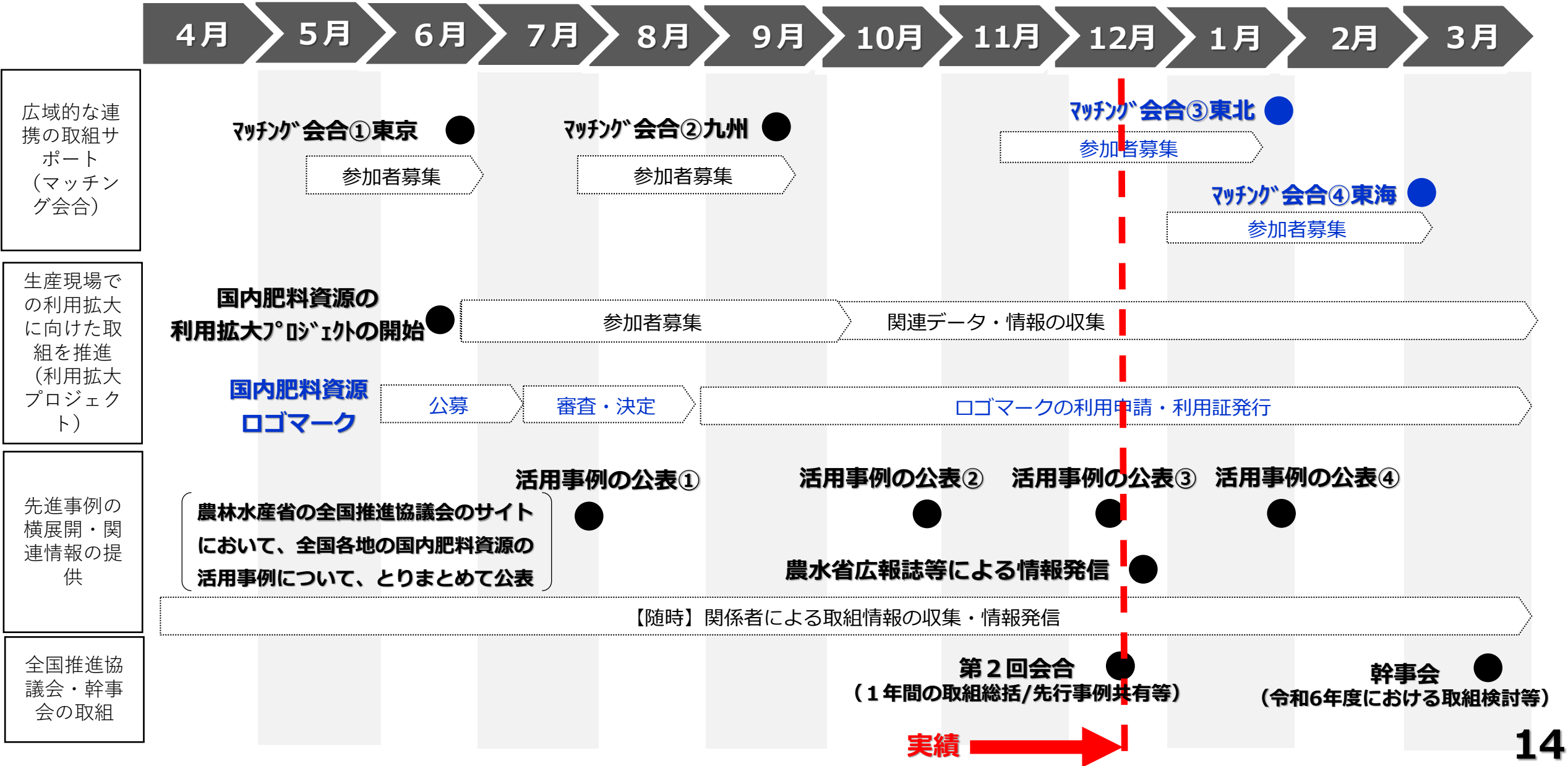
もつ有機

② 国内資源由来肥料の活用事例の紹介（HP掲載事例一覧（一部見込み））

番号	タイトル	番号	タイトル	番号	タイトル
1-1	全国のJA初！特殊肥料入り指定混合肥料（JA佐久浅間・全農長野・朝日アグリア株式会社）	1-30	耕種農家による良質堆肥の製造と地域内利用も推進（株式会社百笑屋）	2-17	下水汚泥からの回収リンを活用した混合肥料（兵庫県神戸市、wkingエンジニアリング(株)、JA兵庫六甲）
1-2	鶏ふんを原料にした発酵鶏ふん肥料（JA全農ひろしま）	1-31	鶏糞堆肥により生産した飼料用米による耕畜連携の取組（株式会社ヨコオ）	2-18	生ごみを原料とした堆肥と、排水汚泥・下水汚泥及び食品製造残さを原料とした汚泥肥料（株式会社HMエスパス）
1-3	家畜ふん堆肥を原料にした堆肥入り粒状複合肥料（BB肥料）（JA宮崎経済連）	1-32	福江島特産の五島野菜（ブロッコリー、高菜、スナップえんどう等）の生産を支える完熟堆肥（五島市たい肥センター）	2-19	下水汚泥・バイオマスを原料とした乾燥肥料（アクア・バイオマスセンター北広島）
1-4	混合ペレット肥料の製造、広域流通の実証（JA鹿児島経済連）	1-33	水質保全と畜産経営の発展のために整備された施設	2-20	汚泥とそば殻を混ぜ合わせた堆肥を実証製造（北海道幌加内町）
1-5	生産現地の土壌実態に即した混合堆肥複合肥料（岡山県農林水産総合センター、三興株式会社）	1-34	耕種農家が求める高品質鶏ふん堆肥のペレット化（農事組合法人香川ランチ）	2-21	下水汚泥等を活用した汚泥肥料（福井エコグリーン株式会社）
1-6	熊本県堆肥共励会大賞を2年連続受賞した堆肥入り複合肥料（JA菊池、JA熊本経済連、片倉コープアグリ株式会社）	1-35	基幹作物の生産を支える家畜ふんを原料とした完熟堆肥（肝付町高山堆肥センター）	2-22	下水汚泥を好気性菌により発酵させた有機質肥料（鹿児島市水道局）
1-7	県内広域での牛ふん堆肥受託散布（有限会社J1・タケダファーム）	1-36	牛ふんを原料とした特殊肥料による資源の島内循環（伊江村堆肥センター）	2-23	下水汚泥を原料にした汚泥肥料を果樹で利用（四万十ぶしゅかん生産者組合）
1-8	町有の堆肥製造施設を活用したJAによる堆肥供給（津別町、JAつべつ）	1-37	鶏ふんを原料とした発酵堆肥の製造・販売（農事組合法人沖縄市養鶏団地組合）	2-24	下水汚泥資源を原料にした汚泥発酵肥料（双葉三共(株)）
1-9	牛ふんと鶏ふんを主原料とした堆肥をペレット化（JA十勝清水町）	1-38	牛ふんを原料としたペレット堆肥（株式会社敷島ファーム）	2-25	下水汚泥の分離液からのリン回収と焼却灰の造粒化（太平洋セメント（株）、メタウォーター（株）、東京都下水道局共同研究体）
1-10	豚ふん堆肥と飼料用米による耕畜連携（新おたる農協、有限会社ビクトリーボーク）	1-39	地域資源由来の鶏ふん堆肥の利用拡大（はね営農組合）	2-26	下水汚泥からの再生リン（MAP）を原料とした複合肥料（横浜市・月島JFEアクアソリューション㈱、JA横浜、JA全農かながわ）
1-11	畜産バイオガスプラントから生成される消化液（北海道鹿追町）	1-40	水稲、野菜、果樹等あらゆる作物での使用を想定した肥料を製造（全国農業協同組合連合会 鳥取県本部）	3-1	乳業メーカーの廃棄物を原料にしたペレットたい肥（株式会社バイオマスソリューションズ）
1-12	豚糞を原料とした発酵豚糞堆肥（株式会社フリーデン）	1-41	関東地域の豚ふん配合の混合堆肥複合肥料「エコマスターシリーズ」の製造販売（片倉コープアグリ株式会社）	3-2	食品廃棄物を原料にしたバイオ液肥・バイオ固形肥料(株式会社東北バイオフードリサイクル)
1-13	家畜ふんや食品残渣を原料とした有機肥料（株式会社アーク、株式会社若葉（一関市藤沢有機肥料センター））	1-42	栃木県の堆肥を活用した混合堆肥複合肥料「まどかちゃん」（JA全農・株式会社JAグリーンとちぎ）	3-3	食品廃棄物を原料にしたバイオ液肥・バイオ固形肥料（株式会社Jバイオフードリサイクル）
1-14	牛ふんを原料とした牛ふんもみ殻完熟堆肥（有限会社スカイファームおざき）	2-1	下水汚泥を原料とした脱水肥料と乾燥肥料（岩見沢市）	3-4	おから等地域資源を活用した植物性堆肥(平成有機農法研究会)
1-15	豚の排せつ物を原料とした豚ふん堆肥（株式会社平田牧場）	2-2	下水道汚泥等を原料とした汚泥発酵肥料（岩手コンポスト株式会社）	3-5	生ごみ、し尿、浄化槽汚泥を原料にしたバイオ液肥（真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合）
1-16	あらゆる地域資源を活用し、良質堆肥を生産（有機物リサイクルセンター美土里館）	2-3	下水道資源を活用した取組（山形県鶴岡市）	3-6	廃菌床を原料にした堆肥を活用したれんこん産地（JA徳島市）
1-17	ペレット堆肥を生産し、地域内のみならず、広域へ流通を拡大（有限会社ブライトピック千葉）	2-4	下水汚泥を活用した汚泥肥料（緑水工業株式会社）	3-7	産業廃棄物を活用したばかし堆肥（株式会社ミスズアグリ）
1-18	畜産堆肥の利用による持続的な茶生産に向けての実証的取組（富士山麓堆肥利用促進協議会）	2-5	下水汚泥等を活用した汚泥肥料（石川県中能登町）	3-8	食品廃棄物等地域資源を活用した特殊肥料（竹練農産）
1-19	牛ふん堆肥を使用した特別栽培米のブランド化と、堆肥センターを核とした耕畜連携（株式会社有機センター白山）	2-6	下水汚泥からの回収リン酸と鶏糞燃焼灰を活用した肥料（全農岐阜県本部）	3-9	食品廃棄物を堆肥化し再生利用（株式会社大栄工業、株式会社いがぐり）
1-20	地域資源の牛ふん、もみ殻などを原料とした環境にやさしい牛ふん堆肥を製造・販売（株式会社河北潟ゆうきの里）	2-7	食品工場から排出される汚泥・残渣や下水汚泥を活用した堆肥の製造（株式会社大地）	3-10	茶殻と石炭灰を利用した堆肥（西日本砕石株式会社）
1-21	地域の需要に応える鶏ふんペレット堆肥の供給と、オーダーメイド有機複合肥料製造へのチャレンジ（株式会社川北商店）	2-8	下水汚泥と牛ふん混合堆肥をペレット化（株式会社アサザリ）	3-11	食品残渣と工業汚泥を原料とした汚泥肥料をペレット化（株式会社日本有機四国）
1-22	売れる鶏ふん堆肥を目指した取組（有限会社鈴鹿ポートリー）	2-9	市の下水汚泥を活用し汚泥発酵肥料を製造（株式会社NA）	3-12	食品残渣や竹チップを原料にした堆肥（株式会社丸山喜之助商店）
1-23	自家肥育牧場の牛ふんを原料とした発酵堆肥をペレット化（有限会社澤井牧場）	2-10	下水汚泥からの再生リンを原料にした混合堆肥肥料（JA全農ふくれん）	3-13	食品廃棄物や豚ふん等を原料にした特殊肥料（街クリーン株式会社）
1-24	但馬の農産物ブランドを土づくりから支える完熟発酵堆肥（株式会社あさご有機（朝来市土づくりセンター））	2-11	下水汚泥を活用した汚泥発酵肥料（株式会社沖縄有機）	3-14	食品残さを原料とした堆肥を製造し、それを利用し生産された農産物を自社レストランに使用（株式会社アレフ）
1-25	自社農場の鶏ふんを原料とした粒状・粉末の発酵堆肥（有限会社グリーンファームソーゴ）	2-12	下水道資源を活用した取組（上野台堆肥生産協同組合）	3-15	焼酎かす等を利用した堆肥づくり（株式会社安心院オーガニックファーム）
1-26	牛ふん堆肥の地域の耕種農家への供給と堆肥散布を実施（有限会社岸田牧場）	2-13	下水汚泥等を活用した汚泥発酵肥料（株式会社河北潟ゆうきの里）	3-16	野草堆肥・野草牛ふん堆肥による地域内資源循環・農耕維持の取組（農事組合法人草原再生オペレーター組合（事務局NPO法人九州バイオマスフォーラム））
1-27	肉用牛農家から受け入れた牛ふんを原料とした牛ふん堆肥（農事組合法人益田市堆肥センター）	2-14	下水汚泥や食品廃棄物等を原料にYM菌を活用した汚泥肥料（近畿環境サービス株式会社 環境フクチンセンター名張）	3-17	食品廃棄物を原料とした堆肥（株式会社エイゼン）
1-28	牛、豚、鶏の畜種ふんをバランス良く配合した混合堆肥（有限会社哲多町堆肥センター）	2-15	農業集落排水施設等の汚泥を原料にした汚泥発酵肥料（島根県出雲市）	3-18	食品循環資源のリサイクル・ループ（有限会社三功）
1-29	自社資源を有効活用した作物生産、化学肥料低減と良好な地域循環を目指した環境保全型農業を実践（株式会社秋川牧園）	2-16	下水汚泥を活用した汚泥発酵肥料（佐賀県佐賀市）	3-19	ソフトカプセルの製造工程で発生するゼラチン残渣を活用した肥料（中日本カプセル株式会社）

計87事例（■：家畜ふん（42））、■：下水汚泥資源（26）、■：その他:（19））、■：今後HP掲載予定事例

IV 年間取組実績（令和5年度＜一部実績＞）※青字は当初計画から追加的に実施したもの



令和 6 年度の取組方針（案）

令和6年度の取組方針（案）

I 広域的な連携の取組のサポート

- 関係事業者間のマッチングフォーラムを開催します。
（北海道、中国四国地域等）

II 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

- 「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を充実します！
- 都道府県段階での関係事業者間の連携を強化します！
 - ①国内資源由来肥料の需給調査の実施
 - ②国内肥料資源シンポジウム・交流会等の実施支援

III 先進事例の横展開・関連情報の提供

- 関係事業者のリアルタイムな情報を発信します！
- 国内肥料資源活用アワード（仮）を創設します！

当面のスケジュール（案）

令和 6 年

1 月

3 月

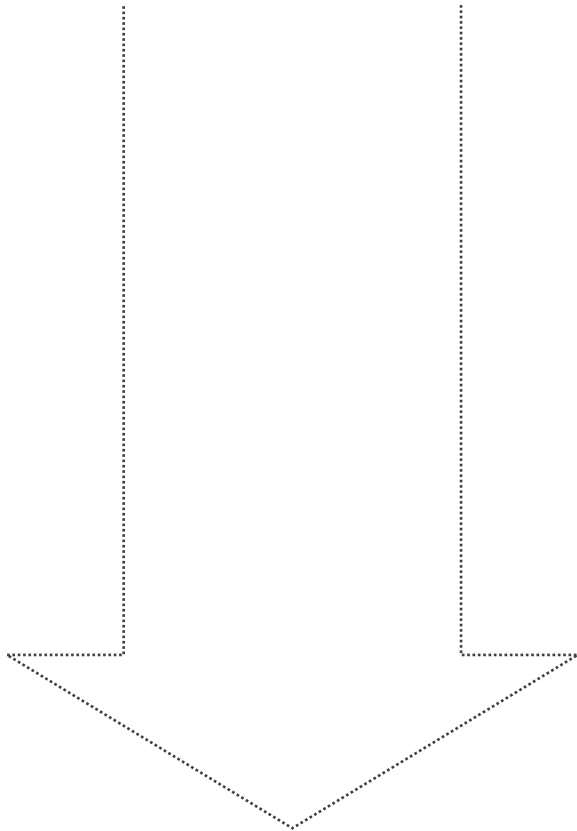
(順次)

年内

年度内

- マッチングフォーラムin東北開催
- マッチングフォーラムin東海開催
- 幹事会会合
 - ー R 6 年度の具体的な取組内容の検討
- マッチングフォーラムの開催のほか、都道府県段階でのシンポジウム・交流会等の実施支援
- 国内肥料資源活用アワード（仮）の検討
- 第 3 回会合
 - ー 関係団体・事業者の取組紹介
 - ー 今後の取組内容等の意見交換
- 幹事会会合

- 関連施策・関係者による取組等の情報発信（随時）



參考資料

肥料の国産化・安定供給確保対策のうち 国内肥料資源利用拡大対策事業

【令和5年度補正予算額 5,600百万円】

＜対策のポイント＞

肥料の国産化に向けて、畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内資源の肥料利用を推進するため、**肥料の原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者の連携づくりや施設整備等を支援**します。

＜事業目標＞

肥料の使用量（リンベース）に占める国内資源の利用割合を拡大（40%〔令和12年度まで〕）

＜事業の内容＞

1. 施設整備等への支援

堆肥等の高品質化・ペレット化など、広域流通等に必要な施設整備等への支援を行います。

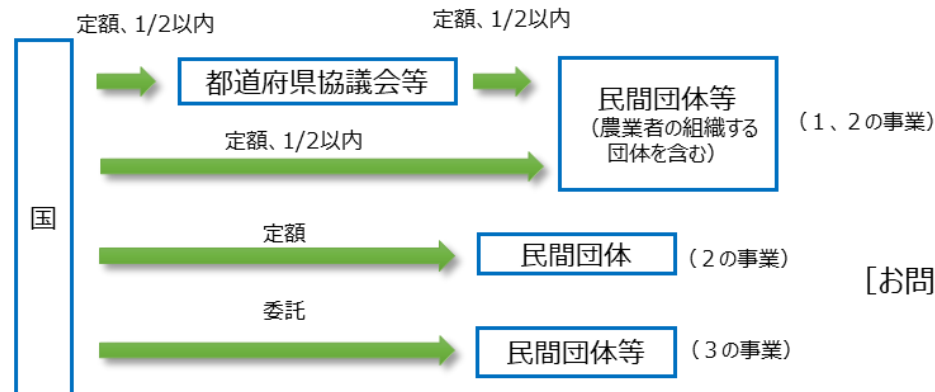
2. 国内資源の肥料利用拡大の取組への支援等

ほ場での効果実証の取組や機械導入、関係事業者間のマッチングや現地指導等への支援などを行います。

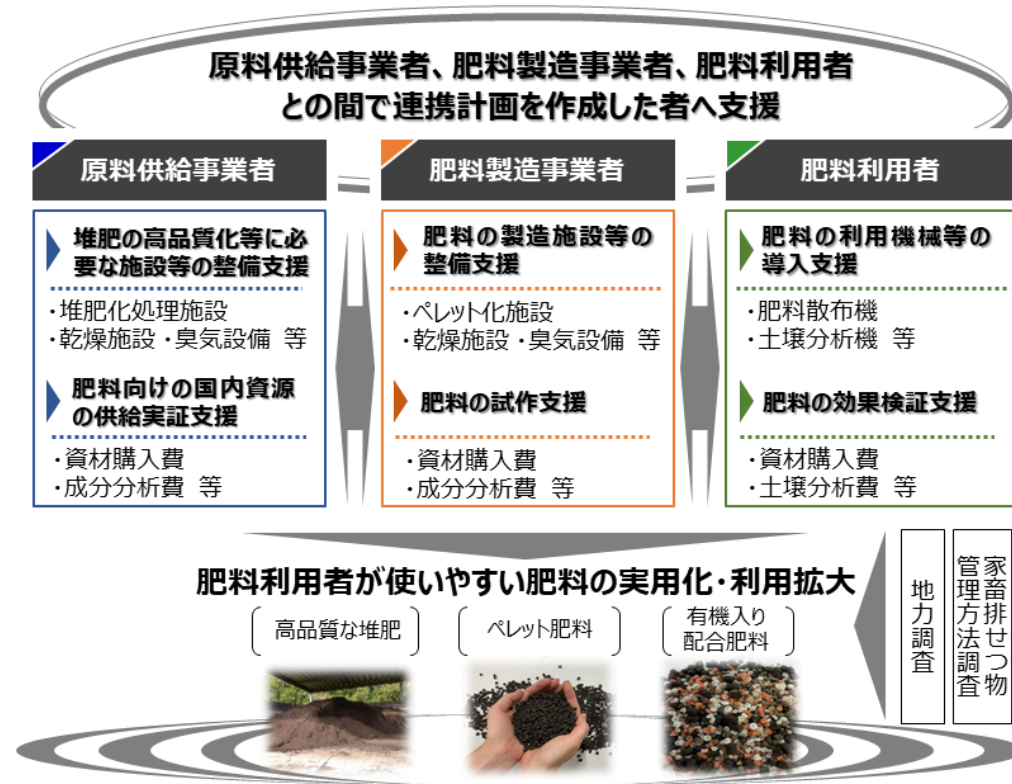
3. 国内資源の肥料利用拡大に向けた調査

国内資源の肥料利用の効率化に必要な全国の土壌養分等の状況や家畜排せつ物の管理方法の実態等を調査します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

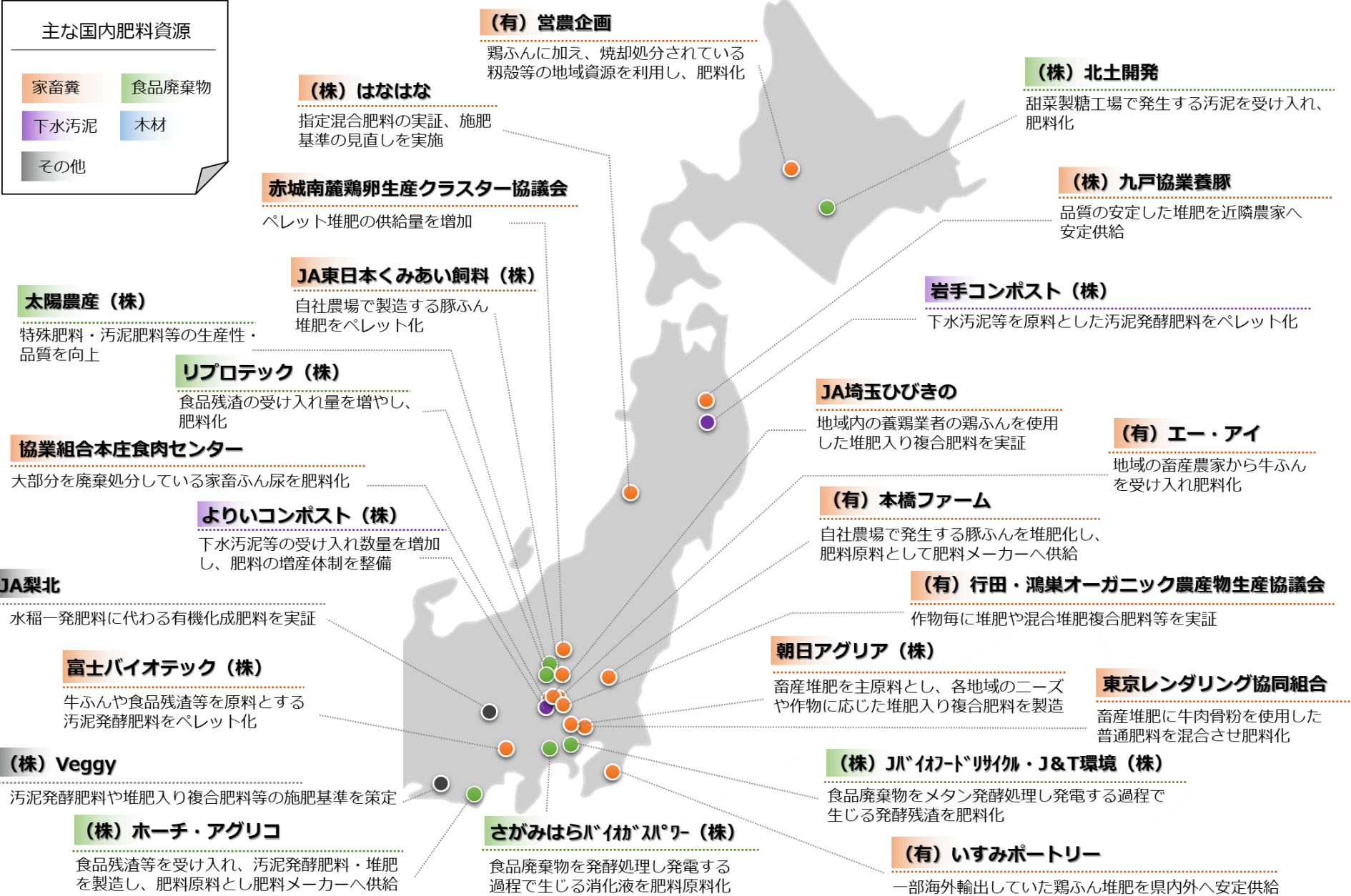


【お問い合わせ先】

(1, 2の事業)	農産局	技術普及課	(03-6744-2182)
(2, 3の事業)		農業環境対策課	(03-3593-6495)
(1, 2, 3の事業)	畜産局	畜産振興課	(03-6744-7189)

国内肥料資源利用拡大対策事業における取組

(令和5年6月時点。令和4年度補正予算事業実施計画書等を基に農林水産省において作成。)



はね宮農組合

コントラクターとなり、鶏ふん堆肥を地域のほ場へ散布する体制を整備

(有) 旭養鶏舎

堆肥利用者側の需要期に対応した鶏ふん堆肥の供給体制を整備

カンドーファーム (株)

地域の養鶏業者が供給する鶏ふん堆肥を安定利用

かぶとバイオファーム合同会社

家畜ふん尿を発酵処理し発電する過程で生じる消化液を肥料化

日本バイオテックス (株)

木質焼却灰と有機物を混合発酵させ、肥料成分を高めた新たな肥料を製造

HOKO (株)

木質バイオマス発電用の樹木のうち未利用樹皮等を堆肥と混合し、肥料化

ぶんご有機肥料 (株)

下水汚泥等を原料とする汚泥発酵肥料と畜産堆肥を混合し、肥料成分が安定した新たな肥料を製造

鹿児島県経済農業協同組合連合会

畜産堆肥をペレット化し、肥料メーカーへ供給

全農鳥取県本部

県内JA等において、化学肥料に代わる新たな堆肥入り混合肥料の効果検証を実施

鳥取中央農業協同組合

家畜ふん尿に加え、中国電力から排出される石炭灰を受け入れ、肥料化

赤穂市畜産クラスター協議会

高品質な牛ふん堆肥の安定供給体制を整備

JA板野郡

慣行栽培体系の見直しに向け、豚糞堆肥入り混合肥料を実証

鹿児島堀口製茶 (有)

牛ふん堆肥や製茶工場から排出される茶殻等を混合し、肥料化

三興 (株)

混合堆肥複合肥料等の供給量を増加

(一社) 神戸農政公社

家畜ふんや竹材等を原料にした堆肥をペレット化

京都府飼料用米生産利用推進研究会

尿素添加鶏ふんペレットの試作、飼料用米での栽培実証

(株) 梅の花

自社が排出する食品残渣を一次発酵(減量)させ、肥料メーカーへ供給

いなほ化工 (株)

下水汚泥を溶融処理し発生したスラグを肥料化

(株) 大地

発酵の効率化により、下水汚泥等の原料の受入量を増やし、肥料の供給量を増加

日東エフシー (株)

下水汚泥焼却灰から回収した副産りん酸肥料、発酵乾燥鶏糞等を原料とした新たな混合肥料を試作・検証

(株) いがぐり

食品残渣や木質チップ等から製造する堆肥をペレット化

近畿環境サービス (株)

公共下水道や食品工場等から排出される汚泥を肥料化

平成有機農法研究会

県内の食品残渣、きのご培地等を受け入れ、肥料化

(一社) 資源循環型農業推進協会

国内資源由来の有機質肥料(堆肥)を化学肥料の代替として実証

宇陀市循環型農業推進コンソーシアム

市内の畜産業者が製造した家畜ふん尿由来堆肥を実証